

## YouTube の認知率 90%超え・利用率も 60%を超える

株式会社NTTドコモ モバイル社会研究所

### ◆ポイント◆

- ・YouTube の認知率が 92.4%、利用率も 65.4%で、無料/有料問わず最も高い
- ・有料では、Amazon プライム・ビデオが認知率 66.7%、利用率 13.0%で最も高い

### 1. 調査結果：

#### 1-1.無料動画サービスの認知率/利用率

モバイル社会研究所では、2019年1月～2月に一般向けモバイル動向調査で、動画サービスの認知率、利用率に関して調査を行いました。今回は、無料動画サービスと有料動画サービスの認知率、利用率について報告します。なお、今回の調査での“利用率”は、「月1回以上」それぞれのサービスを利用したことがあるという回答について、集計を行っています。

まず、無料動画サービスの認知率、利用率を調べてみました。その結果を下図に示します。

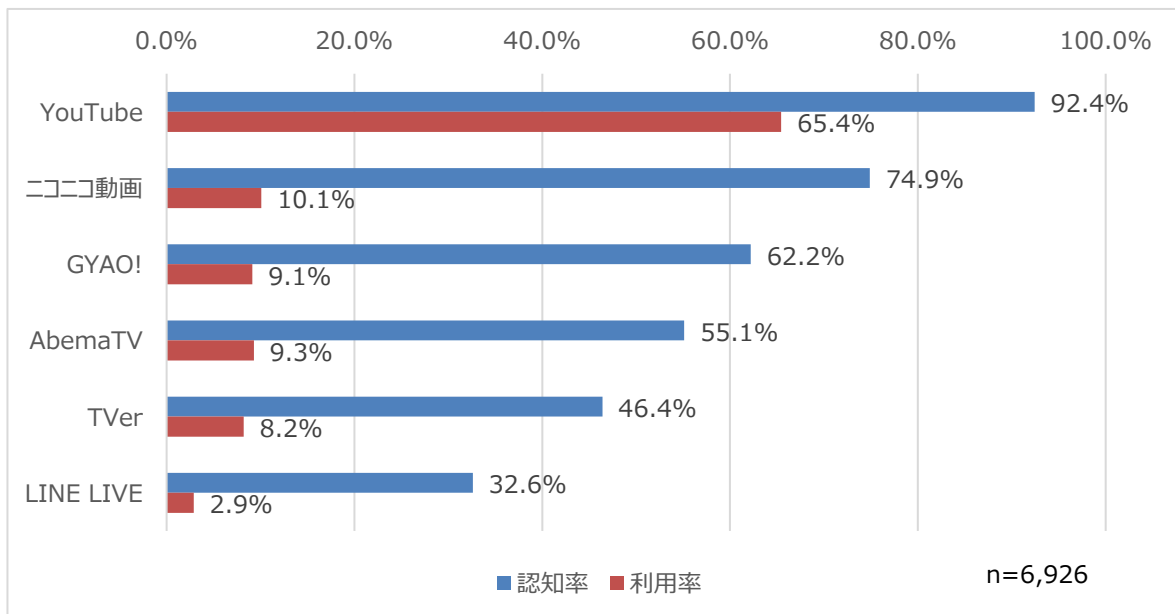


図1 無料動画サービスの認知率と利用率

これより、認知率については、YouTube が 90%を超えており、多くの人たちに認知されている事が分かります。その他、ニコニコ動画、GYAO!、AbemaTV が 50%を超える認知率で、これらも多くの人々に認知されている様です。

利用率は、YouTube とそれ以外で、大きな差がついています。

YouTube の利用率が一番高く、約 65%で、YouTube は広く使われている事が明らかになりました。それ以外の無料動画サービスでは、利用率は高くても 10%程度になっています。YouTube と比較した場合、認知率と利用率のギャップが比較的大きく、認知はされているものの、利用までは結びついていない無料動画サービスが多いことが考えられます。

#### 1-2.有料動画の認知率/利用率

次に、有料動画の認知率/利用率について述べます。

有料動画サービスの認知率、利用率の調査結果を下図に示します。

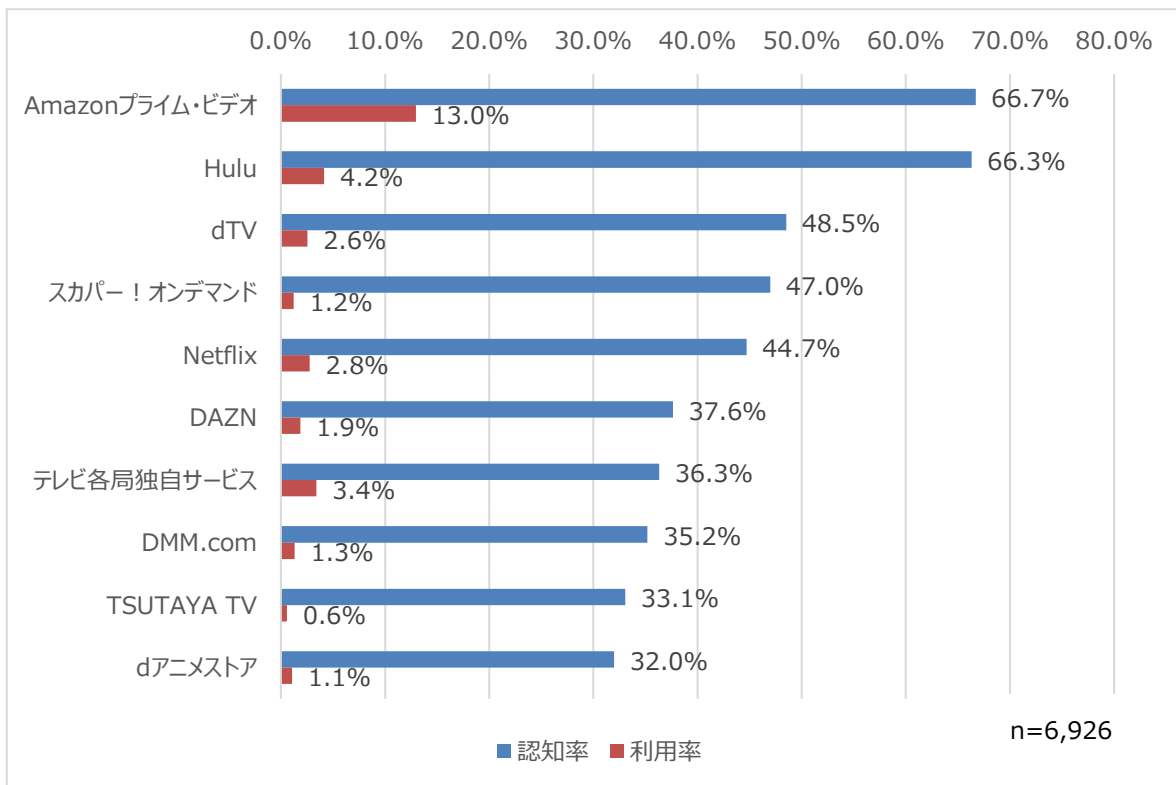


図2 有料動画サービスの認知率と利用率

今回調査対象の各有料動画サービスの中で Amazon プライム・ビデオや Hulu の認知率は 60%以上ありました。また、何れの有料動画サービスも 30%を超える認知率があり、多くの人々に認知されていることが分かりました。

他方、Amazon プライム・ビデオの利用率は 13%程度あり、有料の動画サービスの中では比較的広く利用されている事が分かりました。

興味深いのはテレビ各局独自サービスで、認知率は 36.3%と今回調査した 10 サービスの中で上から 7 番目であるにもかかわらず、利用率は 3.4%と 10 サービス中で上から 3 番目となっているところです。その理由については、詳らかではありませんが、テレビ番組についての一定のニーズを示しているのかもしれませんが。

【参考】

1 年前の 2018 年 1 月の調査（注 1）と比較すると、1 年前の無料動画サービスの認知率は、YouTube が 86.4%、ニコニコ動画が 69.9%、GYAO!が 41.3%、AbemaTV が 29.7%でした。同じく、有料動画サービスの 1 年前の認知率（注 1）は、Hulu が 47.3%、Amazon プライム・ビデオが 39.1%でした。無料動画サービス、有料動画サービスの何れにおいても、今回認知率が上がっているように見受けられますが、2018 年の調査と今回報告の 2019 年の調査では、調査の際の質問形式が異なっているので一概に比較はできません。注 2 に示す、利用率においても同様ですので注意が必要です。

注 1：2018 年 8 月 10 日発出「動画視聴の実態調査 No.4」<http://www.moba-ken.jp/project/movie/mov04.html>

注 2：2018 年 9 月 4 日発出「動画視聴の実態調査 No.5」<http://www.moba-ken.jp/project/movie/mov05.html>

## 2. 調査概要「一般向けモバイル動向調査」

調査方法	Web
調査エリア	全国
調査対象者	15～79 歳男女
サンプリング	性別：2 区分（男女）、年齢：13 区分（15 歳～79 歳まで 5 歳刻み）、 都道府県：47 区分の合計 1,222 セグメントから標本を集めた。 各セグメントから抽出する標本数は、国勢調査（平成 27 年国勢調査）の 調査結果に基づいて決定した
調査時期	2019 年 1 月
有効回答数	6,926（2019 年 1 月）
主な調査項目	スマホ・ケータイの全般的な利用実態等

### ■ 問い合わせ先

詳細なデータ、質問項目など、ご不明な点がございましたら、下記までご連絡ください。  
株式会社 NTT ドコモ モバイル社会研究所 [msri-inq-ml@nttdocomo.com](mailto:msri-inq-ml@nttdocomo.com)